

令和5年2月17日、**長野県茅野市**と「**2050年脱炭素社会の実現に関する連携協定**」を締結しました。両市が連携し、森林保全や森林を活用した市民の交流事業等、脱炭素化推進に向けた事業を推進します。

▼連携事項

- (1)脱炭素社会の実現に向けた取組推進・情報共有
- (2)森林の保全を通じた脱炭素社会の推進
- (3)脱炭素化の継続的な推進に向けた人材育成や知識蓄積
- (4)市民や事業者等の交流事業を通じた環境学習
- (5)脱炭素化の推進を通じた市民や事業者等主体の相互の地域活力の創出
- (6)その他本協定の目的達成に資すると認められる事項

▼茅野市について

【人口】約5.5万人

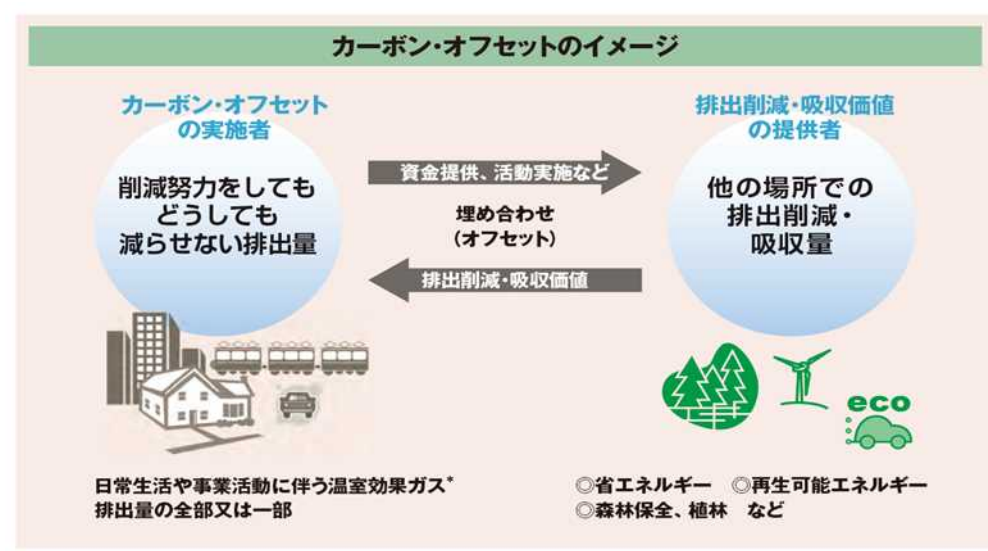
【面積】266.59平方キロメートル

日本のほぼ中央に位置し、市域の約75%を森林が占めている自然豊かな高原都市。積極的な森林整備の推進と並行して森林資源の利活用の推進が求められています。



▼カーボンオフセットへの取り組み

<令和5年度> 森林環境譲与税を活用して、茅野市の森林整備などから得られる二酸化炭素の吸収量を、狛江市の二酸化炭素排出量と相殺する「**カーボン・オフセット**」に取り組みます。



出典:オール東京62市区町村協同事業「自治体向けカーボン・オフセットガイドブック」

狛江市は、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロに取り組む「**ゼロカーボンシティ**」を目指しています。

【問い合わせ】狛江市 環境部 環境政策課長 秋山
TEL:03(3430)1111 (内線2565)